

ぼ う り ん ぐ き ょ う ぎ じ っ し ょ う こ う
ボウリング競技実施要項

期日:令和7年5月24日(土)

場所:マ グ ス ミ ノ エ

1 競技規則

令和7年度の全国障害者スポーツ大会競技規則及び競技実施要項により行う。

2 競技方法

- (1)競技の方式は、デュアルレーン(アメリカン)方式で行う。
- (2)競技はスクラッチ(ハンディキャップなしの記録)、2ゲームとし、その合計得点により順位を決める。
- (3)原則として、同一レーン3名で競技する。ただし、各区分申込者が8名以下の場合、この限りではない。
- (4)隣りあったレーンで、同時に投球姿勢に入った場合は、右側レーンの選手を優先する。
- (5)自動式ファウル判定機は使用しないで競技を行い、ファウルラインを超えても意図的なものでな限りファウルとしない。
- (6)オートマチックスコアの操作、記録の記入は競技役員が行う。
(コンピューターのカウントミスは役員・係員に申告し、訂正を受ける)
- (7)競技は、すべて競技役員の指示に従って実施する。

3 番号布(ゼッケン)

番号布は、主催者側が交付したものを使用し、背部に着用する。

4 開始式

開始式は、指定された場所に集合する。

5 表彰

各組ごと、1位、2位、3位の選手にメダルを授与する。

6 その他

- (1)選手は、競技中ボウラーズベンチを離れてはならない。やむを得ず離れる場合は必ず競技役員に申し出ること。
- (2)ボウラーズベンチ内での飲食・喫煙は禁止する。
- (3)使用ボールは、各自の物を使用することが望ましいが、競技会場のボールを使用しても良い。